MORNING DISPATCH

2026-10-16

GitHub AI Scan、PRの差分から脆弱性を検出

Agentic autofix、修正を検証してドラフトPRへ

Vercel Daemons、常駐ワーカーをベータ提供

注目3件

TEKION Group

GitHub AI Scan、PRの差分から脆弱性を検出

GitHubがAI Scan for pull requestsを一般提供しました。

- CodeQLの対象外を含むPR差分を検査
- 所見は助言。マージを自動では止めない
- フォークとDependabotのPRは対象外



AIが書いた設定ファイルも、レビュー前の確認にかけやすくなります。

Agentic autofix、修正を検証してドラフトPRへ

GitHubのAgentic autofixが一般提供になり、アラートの調査、修正案の作成、CodeQLでの再検査を経てドラフトPRを開けるようになりました。

- 関連ファイルの調査からCodeQL再検査まで実行
- 既定ブランチのアラートが対象
- 最大25件を1本のドラフトPRにまとめる



検知した問題を修正候補にするまでの作業を任せられます。

github.blog

Vercel Daemons、常駐ワーカーをベータ提供

Vercel Daemonsのパブリックベータが始まりました。



- Celery・BullMQ・Kafkaなどのワーカーに対応
- リージョンごとの台数を指定
- 終了・クラッシュ時にインスタンスを再起動

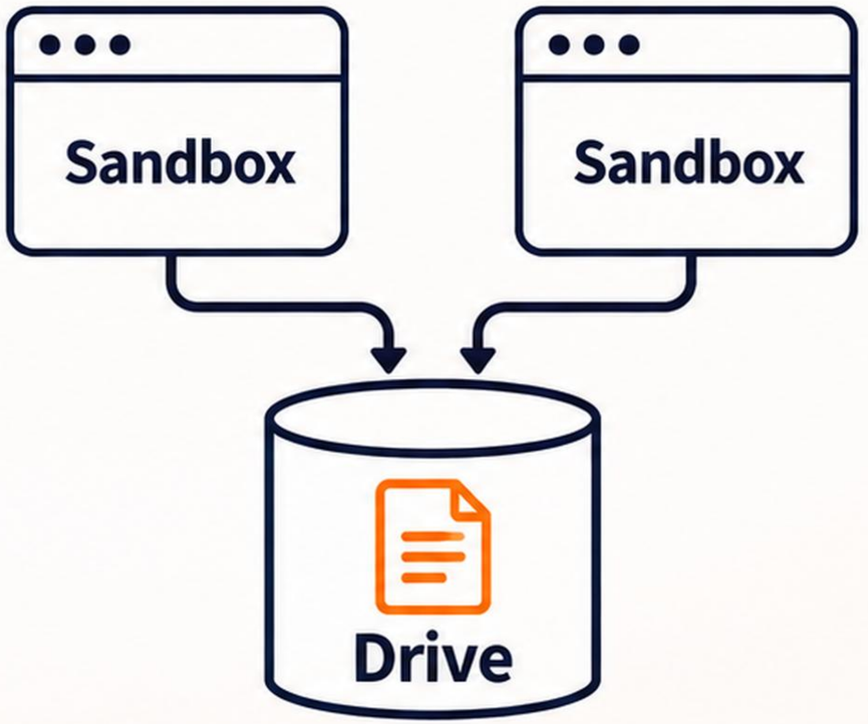
Webアプリと裏側のワーカーを同じ基盤で運用する選択肢が増えます。

vercel.com

Vercel Drives、Sandboxのファイルを永続化

Vercel Sandbox向けの永続ストレージVercel Drivesが、Hobby・Pro・Enterpriseで一般提供になりました。

- Sandbox停止後もファイルを保存
- 別Sandboxから同じDriveをマウント可能
- forkしたDriveの変更は相互に干渉しない



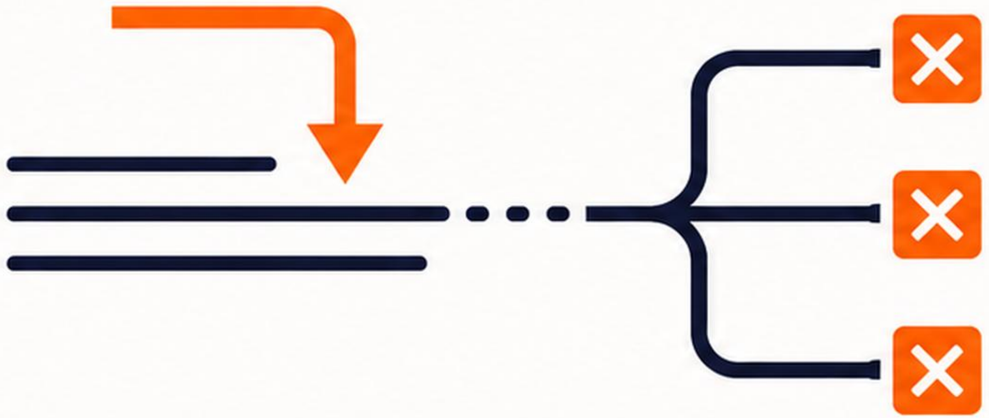
AIの作業ファイルやデータセットを、実行のたびに準備し直す手間を減らせます。

vercel.com

Codex 0.163.0、応答中でも指示を変更

Codexの安定版0.163.0が公開されました。

- /configで設定を検索・変更
- 応答中の追加指示を即座に反映
- 割り込み時は配下のツール呼び出しも停止



調査を待ってから指示を出し直す手間が減ります。

Cloudflare Gateway、許可通信をWorkersへ

Cloudflare GatewayとWorkersの連携が、全Zero Trustプランでパブリックベータになりました。

- 全Zero Trustプランのパブリックベータ
- Forwardアクションで自作Workerを実行
- ユーザー情報などGatewayの文脈を受け取る



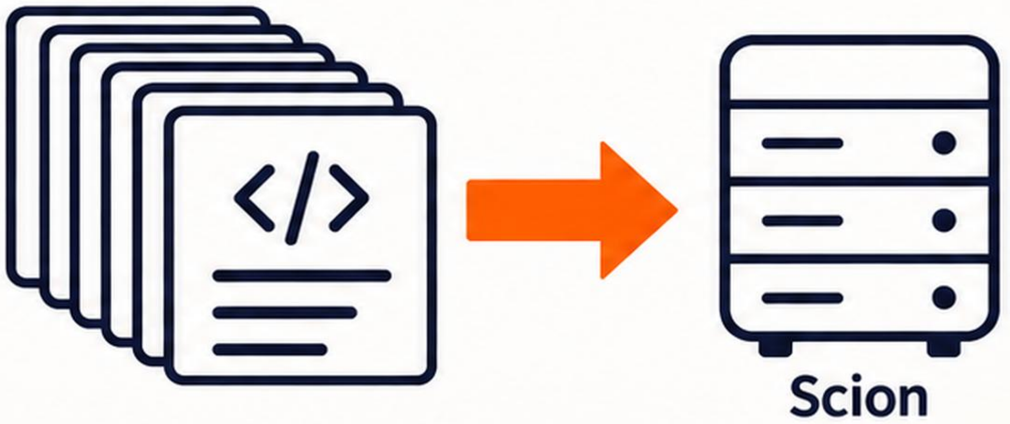
社内の通信ルールに応じた案内や記録をコードで追加できます。

developers.cloudflare.com

〈知見〉Anthropic、巨大モノレポをScionへ

Anthropicは自社の巨大モノレポを、内製の版管理システムScionへ5か月で移行した経緯を公開しました。

- 原文10月13日公開、15日追記の技術事例
- 常時オンライン・サーバー中心の設計
- 同社公表でCPU・メモリの規模が約200分の1



AIで変更を作る速度が上がると、レビューやCIが次の制約になります。

本日のトピック一覧

1. GitHub AI Scan、PRの差分から脆弱性を検出
2. Agentic autofix、修正を検証してドラフトPRへ
3. Vercel Daemons、常駐ワーカーをベータ提供
4. Vercel Drives、Sandboxのファイルを永続化
5. Codex 0.163.0、応答中でも指示を変更
6. Cloudflare Gateway、許可通信をWorkersへ
7. 〈知見〉Anthropic、巨大モノレポをScionへ